



ひがし

伊達市立東小学校
令和3年10月26日
第8号



～地域の象徴であり、誇りである～

ポストコロナを見据えた「東小学校」の学習発表会 「一人一人の心に、思い出に残る素晴らしい一日となりました！」

学校長 管澤 秀信

今なお、新型コロナウイルス感染症への警戒が必要な中、学校における感染拡大のリスクを低減した上で、学校行事「学習発表会」を開催することができました。地域の象徴であり誇りである東小学校のポストコロナを見据えた学習発表会スタイルではありましたが、どの学年もさんさ時雨も満足のいく発表ができ、また、保護者の皆様からたくさんのご支援ご協力を賜り、思い出に残る素晴らしい一日となって終了することができましたことに、心より感謝致しているところです。

今年度のポストコロナを見据えた東小学校スタイルの学習発表会は、保護者の皆様のご理解をいただいた上で、「学年毎の発表形式」「保護者1名の入場制限による人流抑制」「学年毎の総入れ替えの観覧方式」「マスクの着用」「入場時の検温や消毒」「駐車場をグラウンド一カ所に固定」「出入り一方通行による接触機会減少」「応援スタイルは、声を出さずに心の拍手での応援」と、野村PTA会長を中心に常任委員の皆様、保護者の皆様で様々な感染予防対策が取ることができました。また、学校薬剤師の袖田浩司氏に体育館や教室の「換気」「体育館の会場設営」等についてご指導いただきました。これが、地域、保護者の皆様で創り上げた新型コロナウイルス感染症としっかり向き合った東小学校の学習発表会スタイルですし、東小学校の底力だと確信しています。

学習発表会は、ステージの発表がきちんとできればいいというものではありません。入場から退場までが発表です。そのためには、普段の練習からそれを意識していなければなりませんし、それが、学校行事を通して身につけさせたい力でもあります。

今、「何をしなければならないのか」「どうすればよいのか」という判断力や思考力が、もっている知識を生かし、さらに知識を得ようとする意欲に繋がります。一つの行事を成し遂げた成就感を味わうことは、努力することや協力すること、人を大切にすること等、生きる喜びを知ることにも繋がっていきます。



1年生 劇「ざりがに たんけんたい」

東小のだて学「亘理小学校との姉妹校交流」

～昨年度は「心の交流」、今年度は「オンライン交流」で！！～

今年度で39回目の姉妹校交流となります。7日東小4年生が、姉妹校の宮城県亘理町の亘理小学校4年生とオンラインで交流しました。亘理小学校は、昨年度の「心の交流」で東小4年生の「ビート」栽培を知り、今年度自分たちも栽培してみたいという強い希望で実現しました。「ビート栽培」、両校の4年生ともに、収穫に胸を膨らませていました。



4年生「だて学 亘理小との姉妹校交流」

学習発表会

10月23日(土)に学習発表会が実施されました。

コロナウイルス感染症予防のため、マスク着用での発表でしたが、どの学年も練習の成果を十分に発揮することができました。ご観覧ありがとうございました。

また、感染対策として、PTA 常任委員会の皆様に、検温、健康確認、消毒、誘導などを行っていただきました。保護者の皆様にも、入場制限、マスク着用、身体的距離確保などの感染予防に取り組んでいただきました。重ねてお礼申し上げます。

6年生「ぞう列車が走る」「おわりの言葉」
さすが6年生という見事な演技と心のこもった挨拶を披露しました。



四年生「レンタル夢ショップ」
工夫を重ねた演技と歌声で、四年生らしい明るさと元気を届けました。

五年生「銀河58の流星たち」
質の高い表現と迫力ある演奏を披露し、多くの拍手をいただきました。



一年生「はじめのこころは」
「ざりがに たんけんたい」
かわいらしい演技と一生懸命な姿で成長した様子をお見せできました。



二年生「北と南の日本のまつりだ」
引き締まった表情と躍動感あふれる動きで、元氣いっぱいの子二年生を感じていただきました。



「六丁時雨」
凛々しい姿で見事に伝統の踊りを披露しました。



三年生「友だちはいいもんだ」
美しい響きと明るく元氣な演奏、心温まる歌を発表しました。



全国学力・学習状況調査の結果分析

5月に実施した全国学力・学習状況調査について、お伝えします。国語・算数とも正答率は全国平均程度でしたが、特に記述する問題に関して課題がありました。また、家庭での学習時間が全国平均と比べて少ないこと、普段テレビゲーム(コンピューターゲーム、携帯式ゲーム、携帯電話やスマートフォンを使ったゲーム含む)をする時間が全国平均と比べて多いことも分かりました。なお、テレビゲーム使用時間が少ないほど正答率が高いという結果も出ています。これらは、生活リズムチェックシートの結果からも、全校的な課題であるととらえております。調査の結果分析を、今後の授業改善にいかしていきます。